

# **2021年3月期決算 事業概況説明**

---

**2021年5月13日**

**日本ライフライン株式会社**

## 販売状況および今後の見通し

---

代表取締役副社長

鈴木 厚宏

## 新型コロナウイルスの感染再拡大により、症例数の回復が進まず

- ・ 症例数は、3Qにかけて回復傾向となるも、4Qの感染再拡大により減少
- ・ 待機的症例が中心のEP/ABL、インターベンションが影響を大きく受ける

## 保険償還価格引下げによる影響

- ・ 2019年10月、2020年4月の改定により販売価格が低下

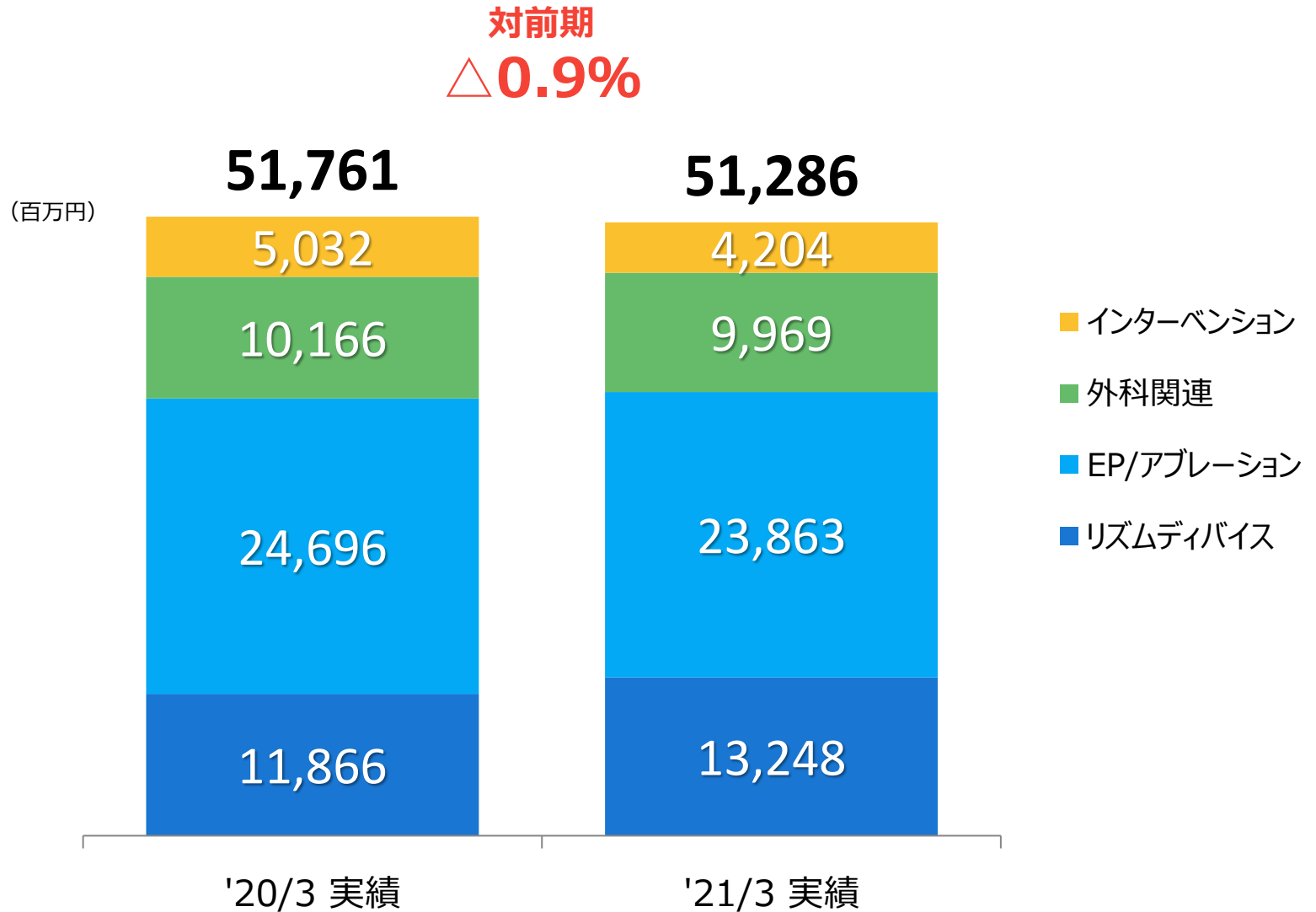
## リズムデバイスはBSC\*社製品が寄与し増収

\*ボストン・サイエンティフィック社

- ・ 2019年9月の取扱商品の全面切り替え後、徐脈に加えて、頻脈領域も成長

## 外科関連は一部商品の販売終了も、主力商品は好調に推移

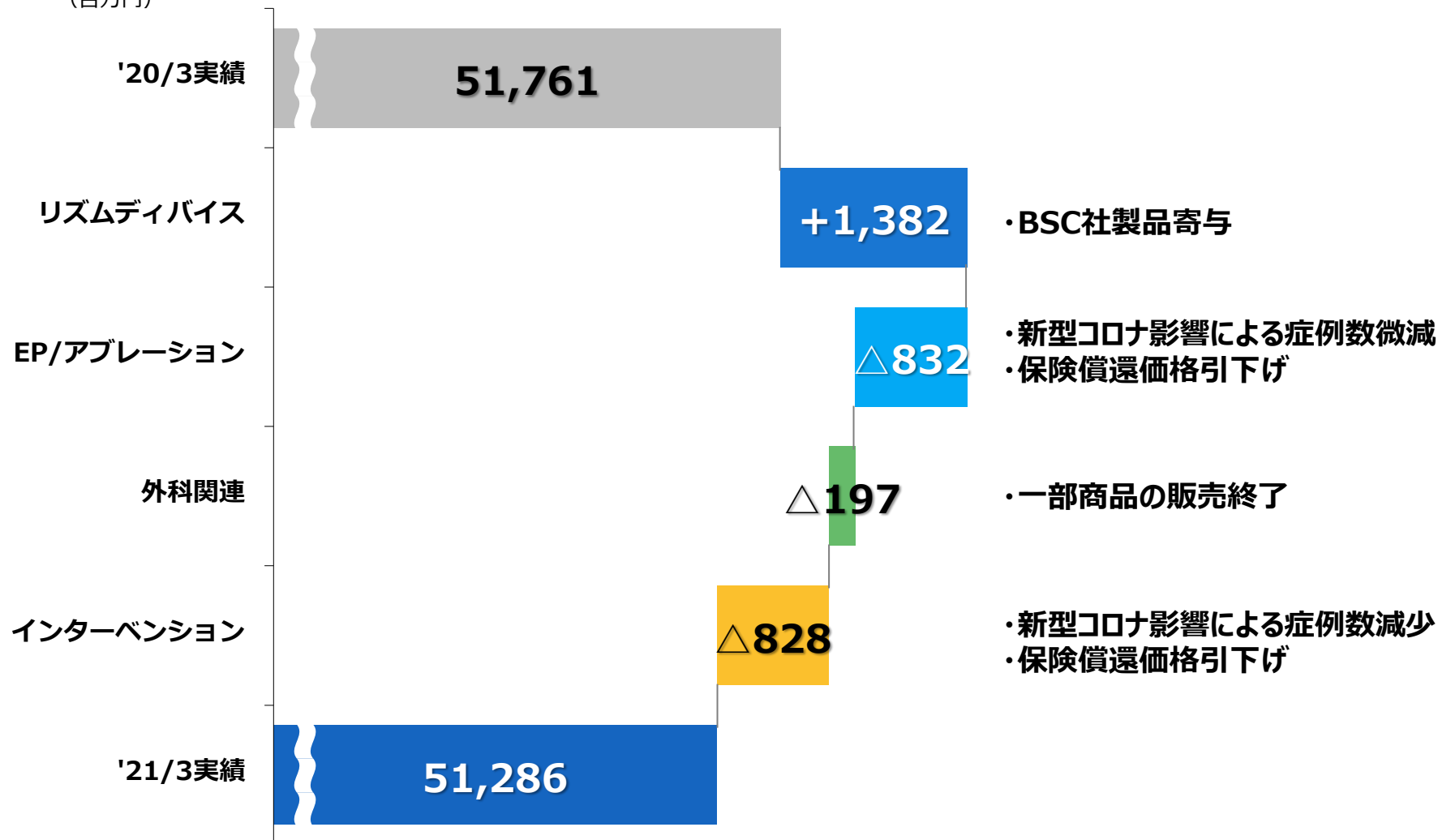
- ・ コロナ禍において、低侵襲なオープンスtentグラフトが伸長



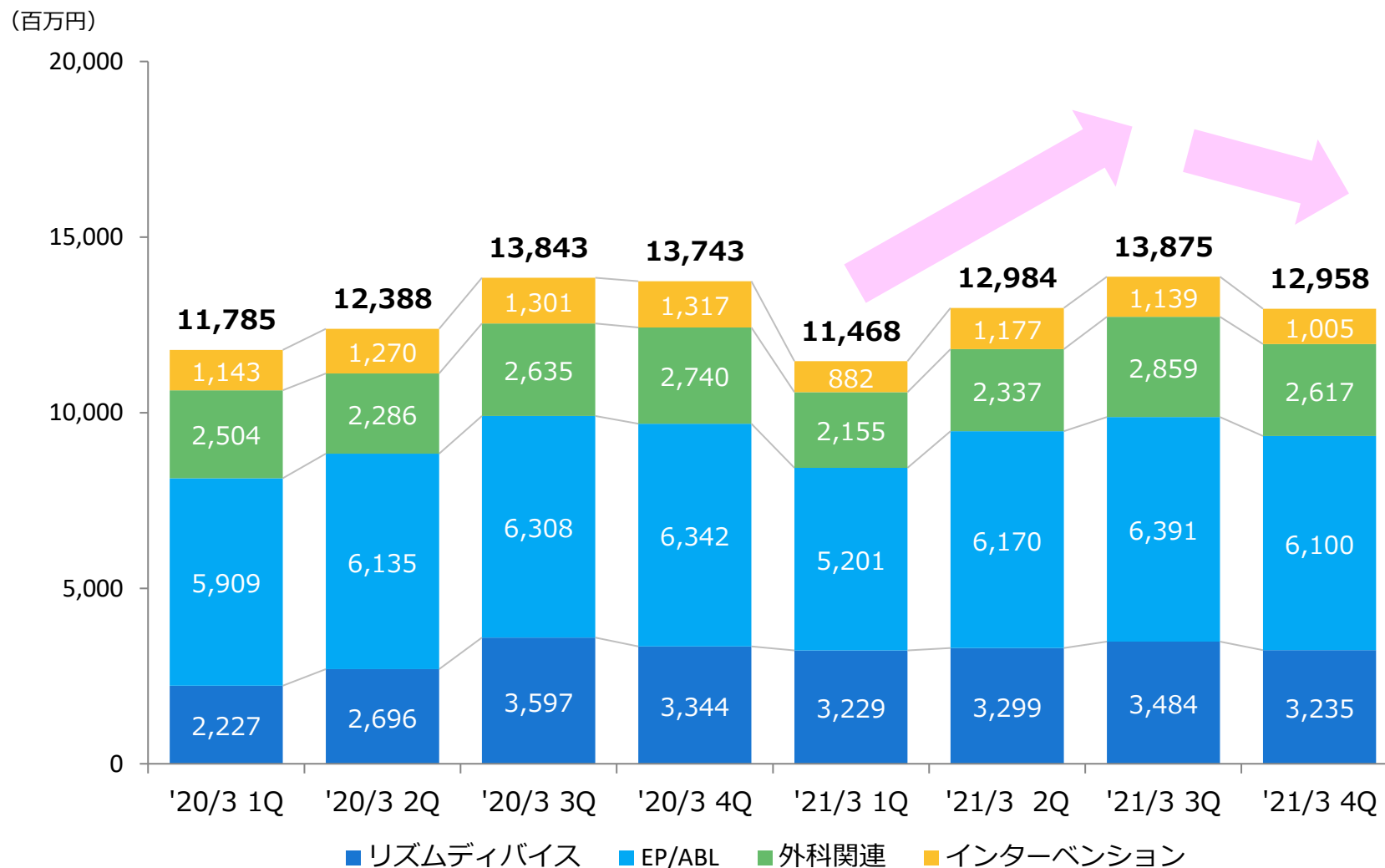
# 2021年3月期実績 品目別売上高 対前期増減

## 対前期 △475百万円

(百万円)



- ・潜在需要の高さから、2～3Qは急速に回復
- ・1月以降の感染再拡大を受けて、回復が足踏み



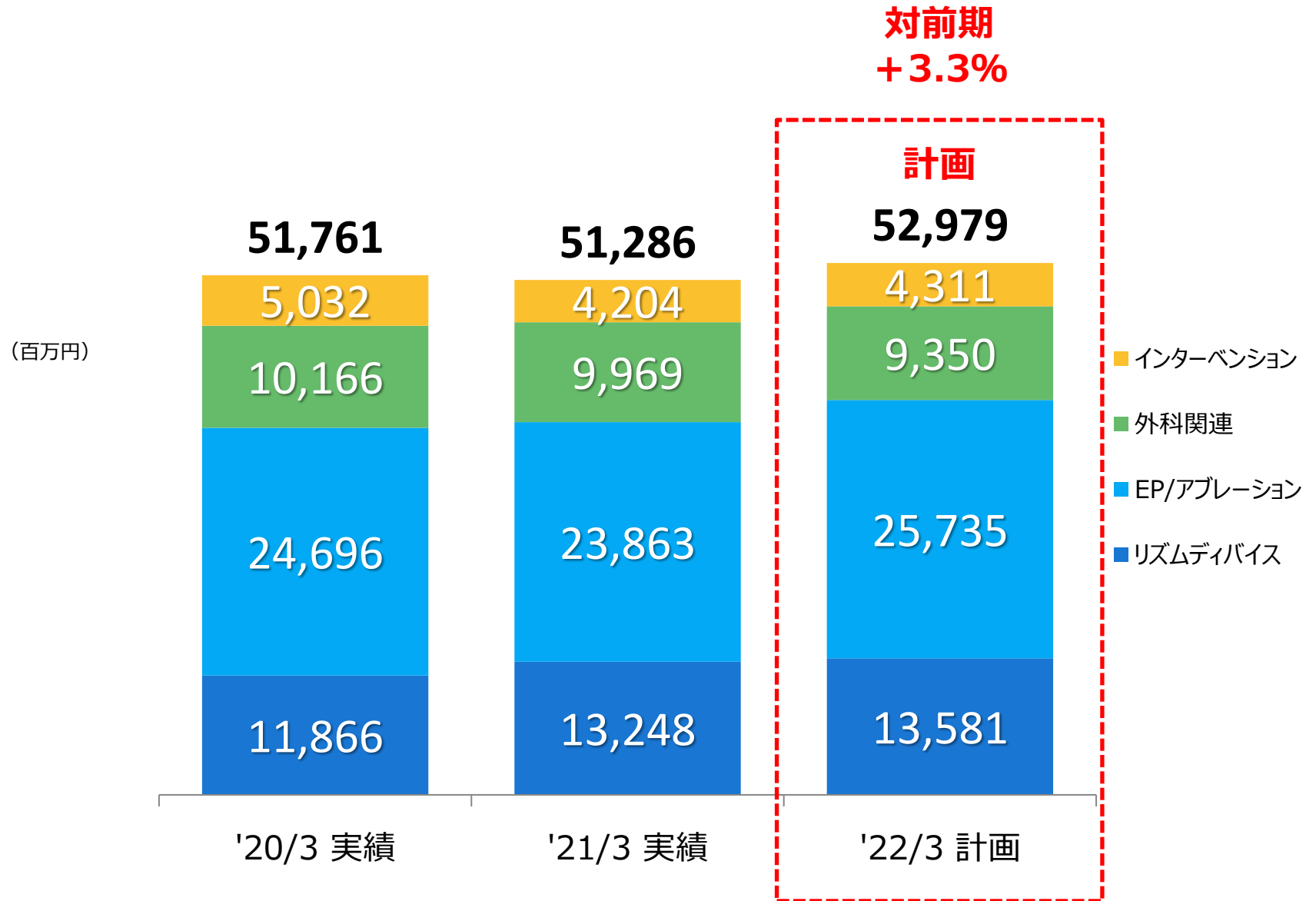
## 症例数の急速な回復は織り込まず

- ・ 新型コロナウイルスの感染再拡大を踏まえ、症例数の回復は緩やかなものと想定
- ・ 上期は微増で推移し、3Q以降から回復傾向となることを想定

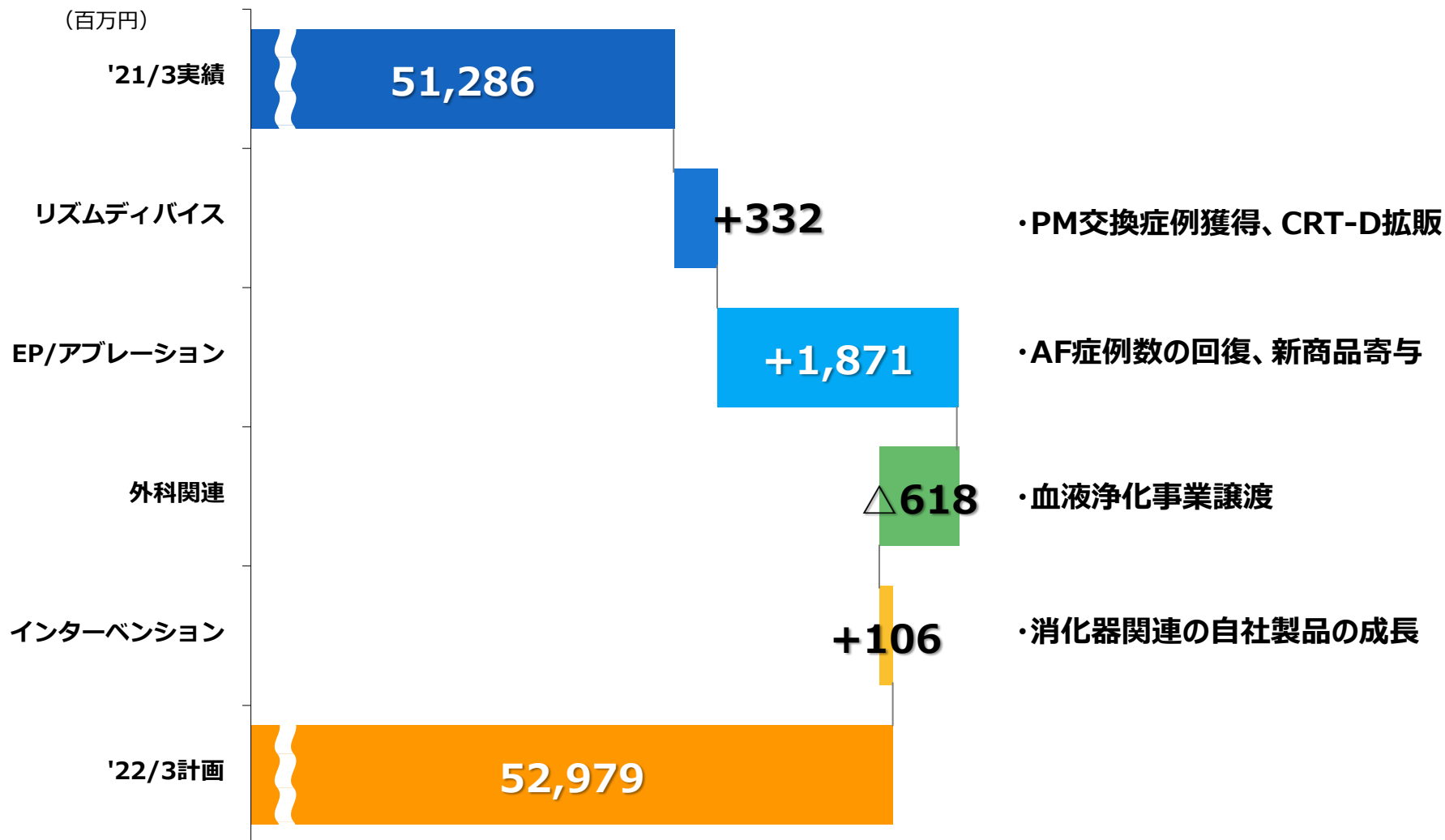
## 複数の新商品の導入を計画

|           |                    |                            |
|-----------|--------------------|----------------------------|
| リズムデバイス   | 閉塞性睡眠時無呼吸症候群治療デバイス | Inspire UAS                |
| EP/ABL    | 内視鏡レーザーアブレーションシステム | HeartLight X3              |
| 外科関連      | 腹部用ステントグラフト        | Ovation Alto               |
|           | 4分岐付きオープンステントグラフト  | Frozenix 4 Branched        |
| インターベンション | 胃・十二指腸用ステント        | JENTLLY NEO Duodenal Stent |

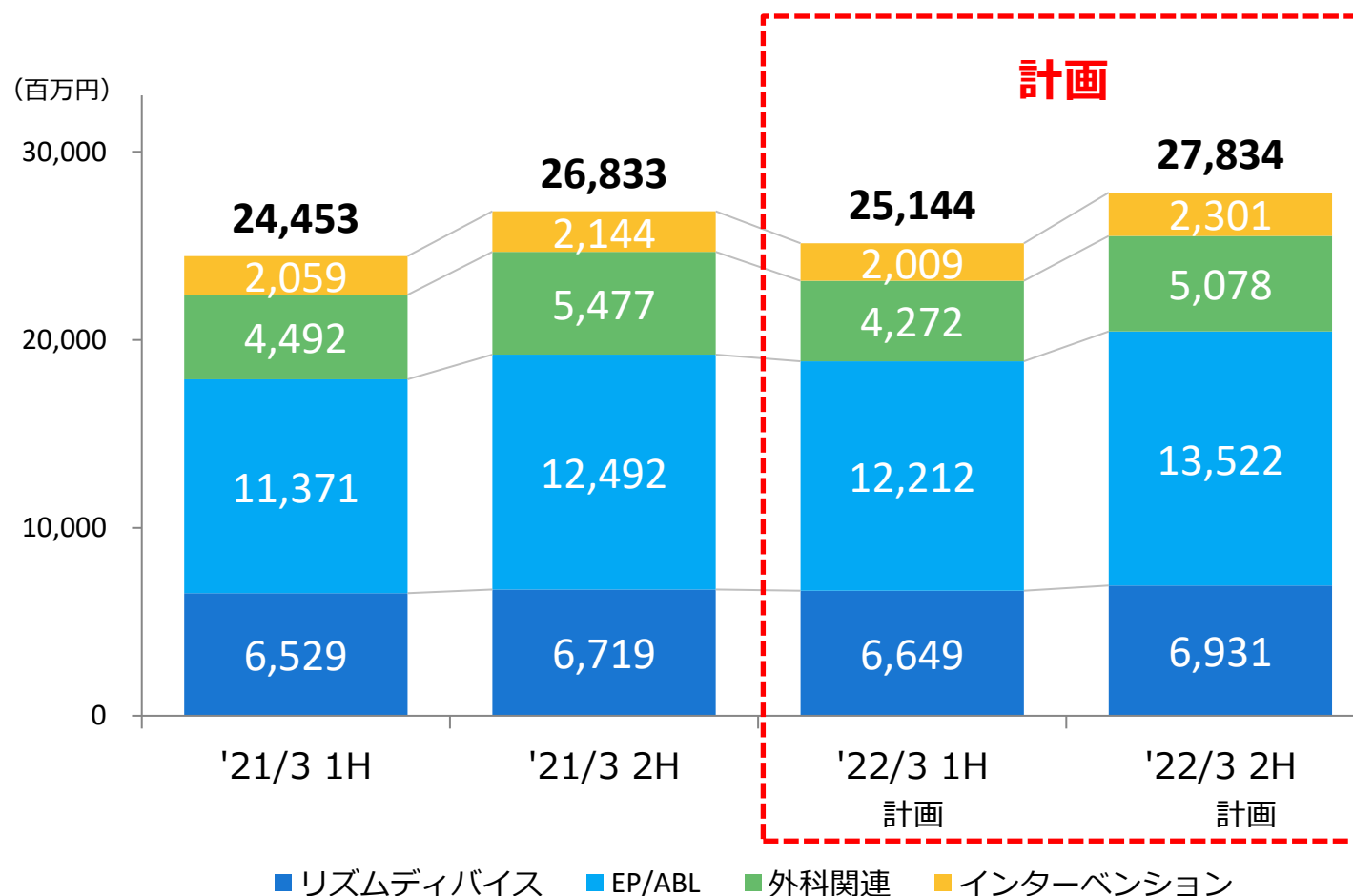
**コロナ禍で新商品の普及には時間を要するため、  
本格的な寄与は来期以降と想定**



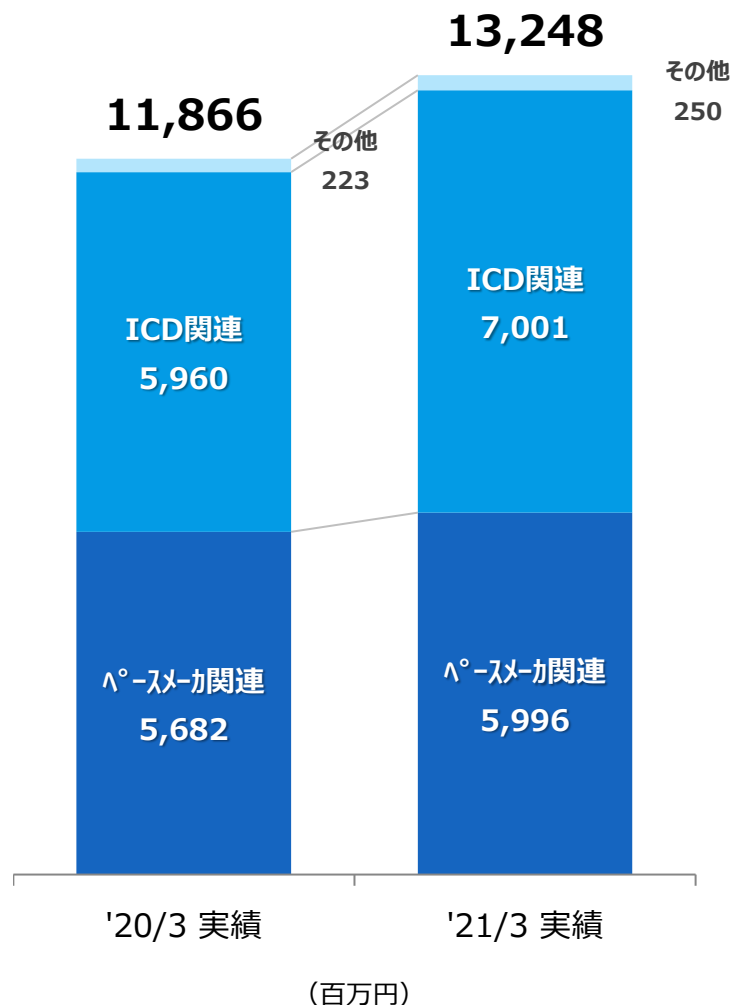
## 対前期 +1,692百万円



- ・ 症例数の本格的な回復は2022年3月期下期からを想定
- ・ 新商品の導入を予定するも、成長ペースは緩やかとなる見通し



**+11.7%**



## • BSC社製品の寄与により増収

- 2019年9月より全面販売開始
- BSC社製CRM商品が年間を通じて寄与
- コロナ禍においても一定の症例は実施される傾向

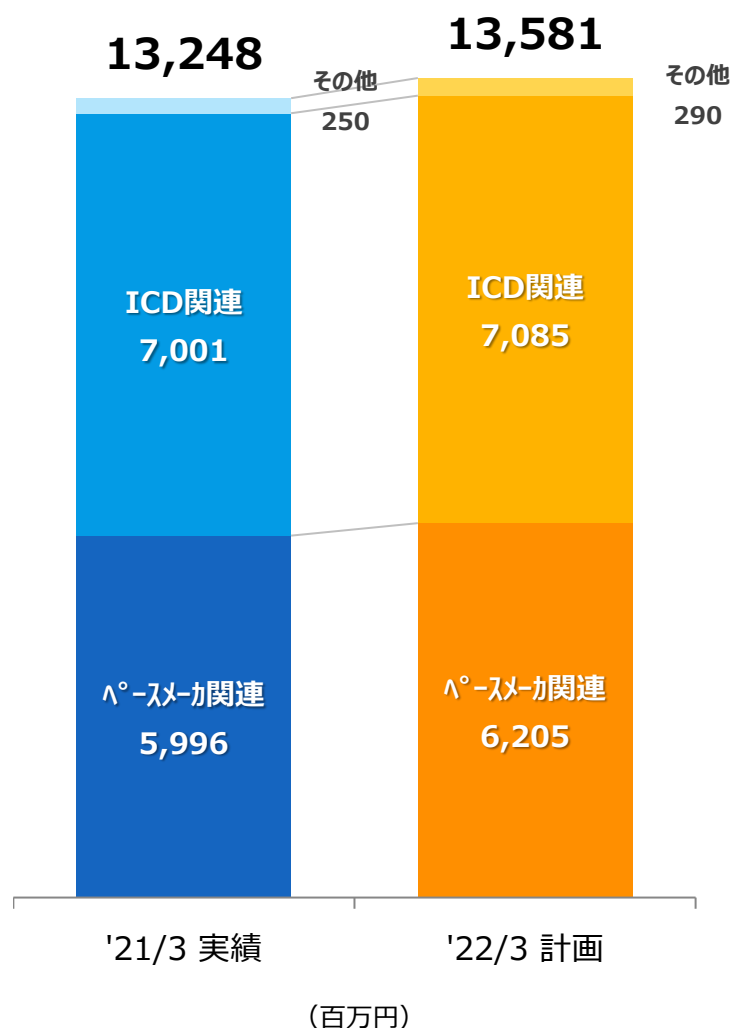
## • ペースメーカ関連は順調に推移

- 販売数量を伸ばす
- 保険償還価格引下げの影響あり

## • ICD関連は飛躍的に伸長

- オンリーワン商品S-ICD
- ICD、CRT-Dも増加

**+2.5%**



## • ペースメーカ関連は順調に推移

- 自社ブランドリード（J-LINE）が、BSC社製品との組み合わせでのMRI対応の承認を2021年2月に取得
- 交換症例の獲得を目指す

## • ICD関連はシェア拡大を図る

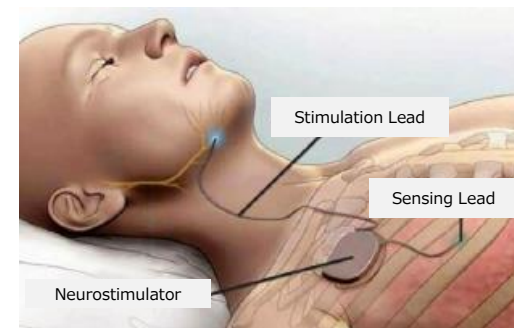
- オンリーワン商品S-ICD
- CRT-Dの独自のモニタリング機能「HeartLogic」を訴求し拡販

## • 新領域への展開

- 睡眠時無呼吸症候群のニューロスティミュレーションによる治療デバイス  
(ただし、計画値には織り込まず)

## 閉塞性睡眠時無呼吸症候群の治療デバイスを発売

- Inspire Medical Systems, Inc. (米国)
- 同社が既に日本国内での薬事承認を取得済
- 2022/3期2Q上市を目指す (2021年6月保険適用見通し)
- 国内初のオンリーワン商品
- CPAP\*不適患者に対する新たな治療の選択肢を提供
- 睡眠呼吸障害は心疾患との高い関連性
- 診療科：耳鼻咽喉科、睡眠センター、循環器科等



植込みイメージ

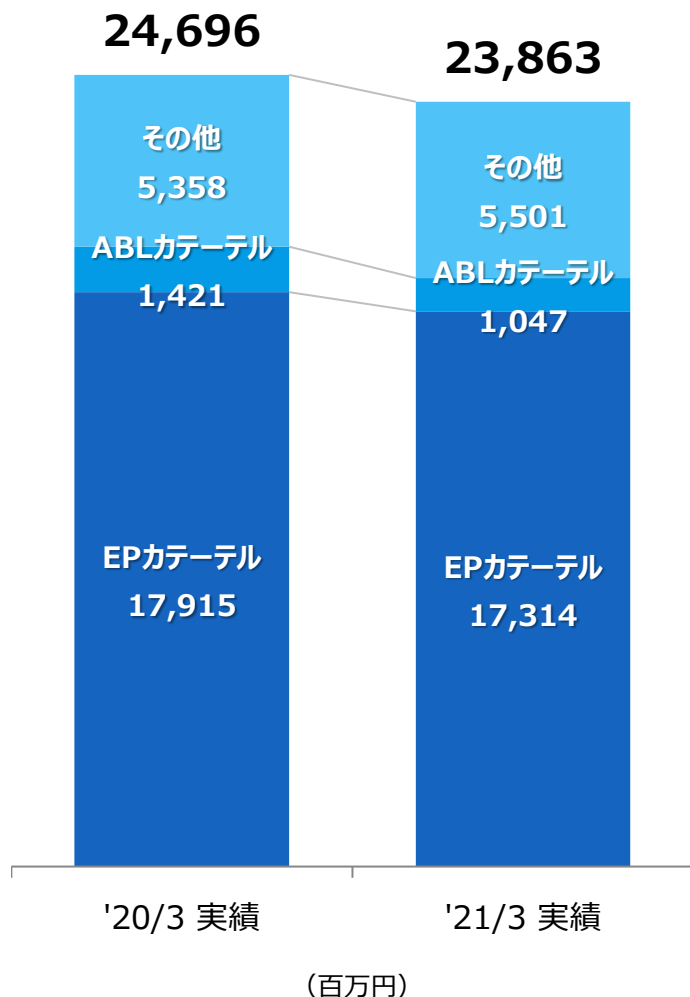


「Inspire UAS」(パルスジェネレータ)

※ CPAP: Continuous Positive Airway Pressure (経鼻的持続陽圧呼吸療法)

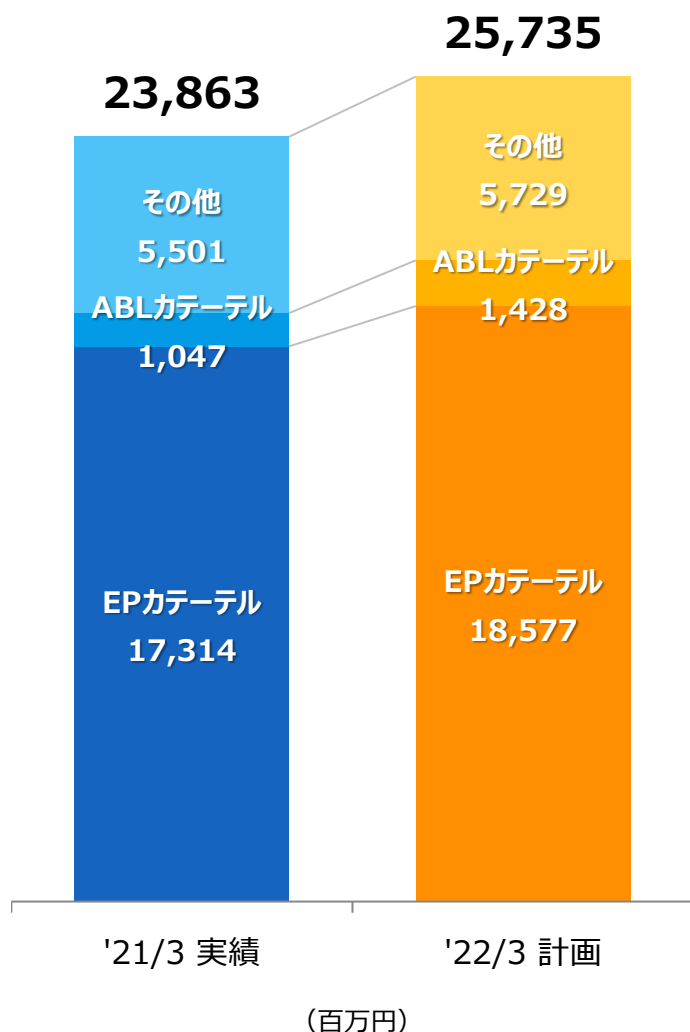
**不整脈領域での経験を生かし、シナジーのある新領域を開拓**

△3.4%



- **症例数は新型コロナの影響を受ける**
  - AF症例数は4Qの感染拡大を受け、通期で概ね前期水準に留まる
- **保険償還価格引下げの影響**
  - 一般EPカテーテル、食道温モニタリングカテーテル
- **ABLカテーテルは減少**
  - 高周波アブレーションカテーテル
  - 内視鏡レーザーアブレーションカテーテル「HeartLight」は、コロナ禍で新規施設の開拓が進まず減少
- **ステーラブルシースが伸長**
  - 「Leftee」が寄与

**+7.8%**



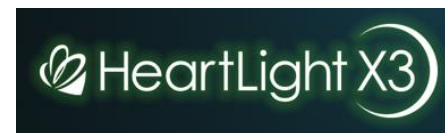
- **AF症例数は一定の回復を想定**
  - 上期は前年同期水準、下期は一定の回復を見込む
- **AF関連製品は微増を織り込む**
  - 心腔内除細動カテーテル「BeeAT」
  - 高周波心房中隔穿刺針「RFニードル」
- **次世代商品を発売**
  - 内視鏡レーザーアブレーションカテーテル「HeartLight X3」
- **ステーラブルシースの拡販**
  - 「Leftee」の浸透を図る

## HeartLight 次世代品を導入

- 内視鏡レーザーアブレーションカテーテル
- 「HeartLight X3」
- 2022/3期 2Qの上市を目指す

## 現行品の課題をクリア

- モーターコントロールによる連続的な焼灼が可能
  - 柔軟なバルーンが多様な肺静脈形状へ適合
  - 手技時間の大幅短縮 現行品：平均206分 X3：平均73.7分
  - レーザー焼灼は国内でも良好な長期成績が出始める
- 1年後洞調律維持率90%超の報告あり



内視鏡レーザーアブレーションシステム  
「HeartLight X3」  
左：カテーテル 右：コンソール

※洞調律維持率は第1世代品データ

## 治療成績を訴求し、普及浸透を図る

## パルス電界\*アブレーション分野への参入目指す

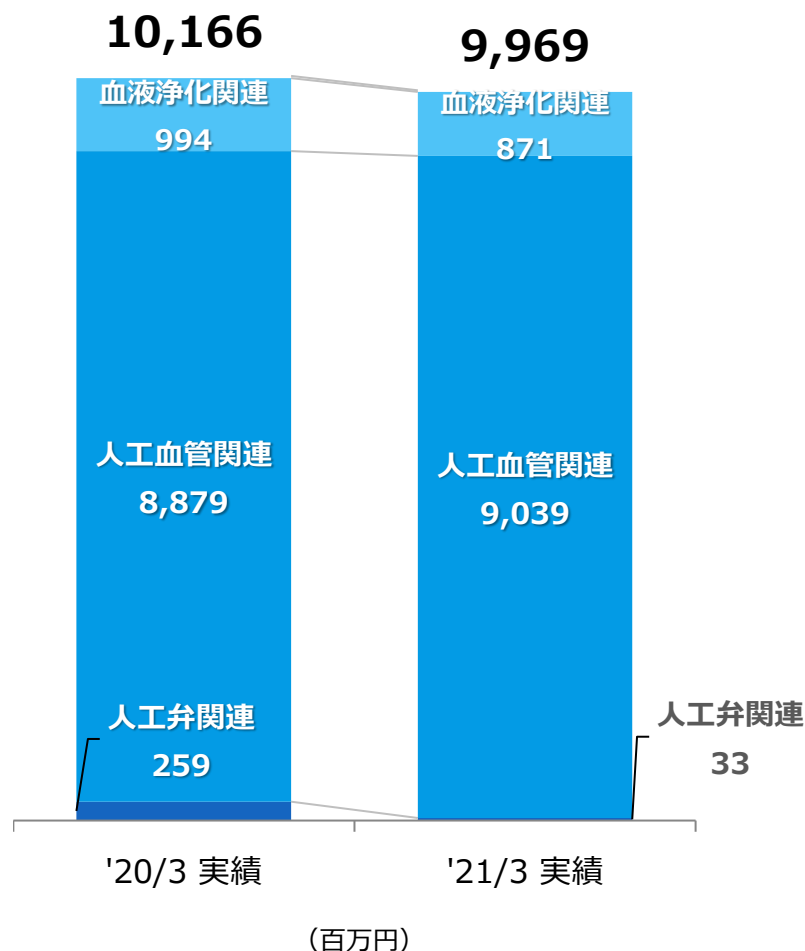
- パルス電界アブレーションカテーテルの開発及び供給契約を締結
- Galaxy Medical, Inc.（米国）
- 当社が製造するパルス電界アブレーションカテーテル「Alpha1」と、同社のPEF用ジェネレータを組み合わせ、Galaxy Medical社が米国市場で販売
- パルス電界アブレーションは非熱エネルギーであり、近傍組織の損傷リスク低減が可能
- 年内にも同社が米国にて治験を開始予定

※パルス電界（PEF: Pulse electric field）

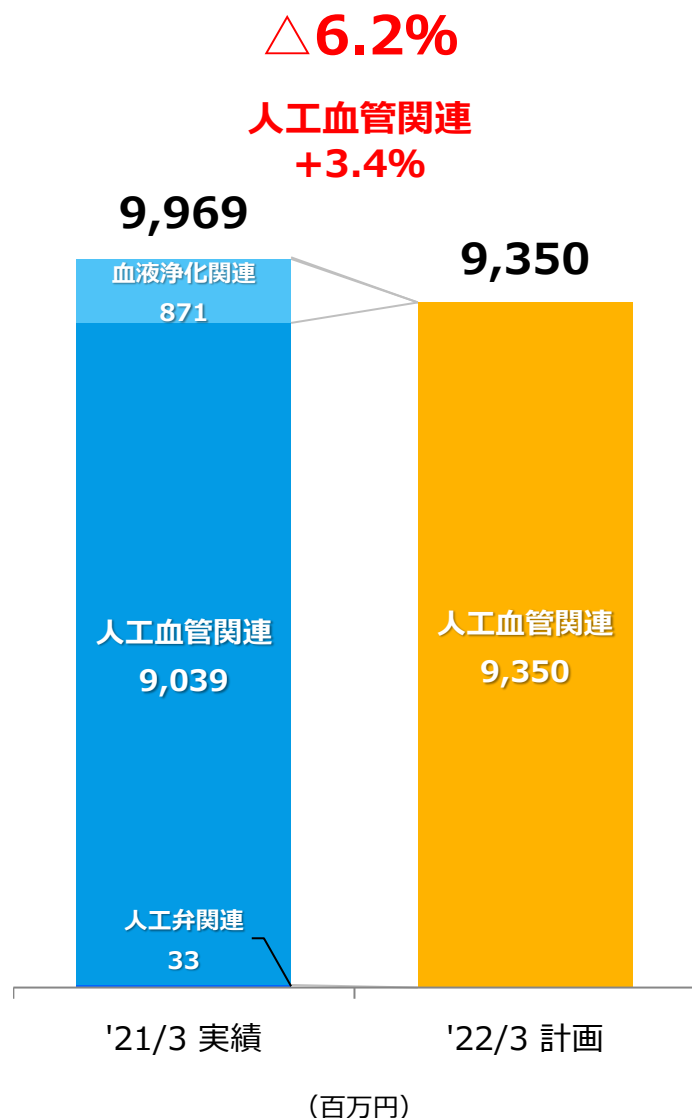
**国内市場への将来導入を視野に  
最先端のアブレーション技術の確立に注力**

△1.9%

販売終了品を除く  
+3.0%



- オープンステントグラフトが伸長
  - コロナ禍で改めて評価高まる
- 腹部用ステントグラフトも増収
  - 3Qは最高値を更新
- 人工血管は前期水準に留まる
  - 販売数量は増加するも、保険償還価格引下げの影響を受ける
- 一部商品の限定的な販売を終了
  - 人工弁関連
  - 胸部用ステントグラフト



- オープンステントグラフトはさらなる成長を見込む
  - オンリーワン製品の一層の普及を図る
  - 4分岐付オープンステントグラフト
- 腹部用ステントグラフトも新商品を導入
  - 「Ovation Alto」
  - 特色ある製品で他社との差別化図る
- 血液浄化事業の事業譲渡
  - 売上は減少も利益率改善に寄与

## 腹部用ステントグラフトの新商品導入

- 「Ovation Alto」
- 国内初のポリマーシーリングステントグラフト
- 市場で最も細い15Fr（外径）のデリバリーシステム
- 2022/3期2Q上市を目指す
- 現行品で困難な細い血管や蛇行血管にも適合



腹部用ステントグラフト  
「Ovation Alto」

**特色ある商品導入により、腹部領域を強化**

## オープンスtentグラフトのラインナップ拡充

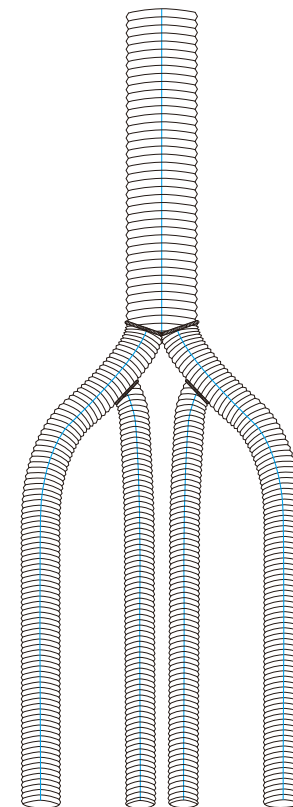
- 「FROZENIX 4 Branched」
- 4分岐人工血管と一体化したオープンスtentグラフト
- 2020年11月承認取得済み、2022/3期2Q上市を目指す
- デバイス留置から吻合をよりシンプルとすることで手技を効率化



オンリーワン製品の拡充により、多様なニーズに応える

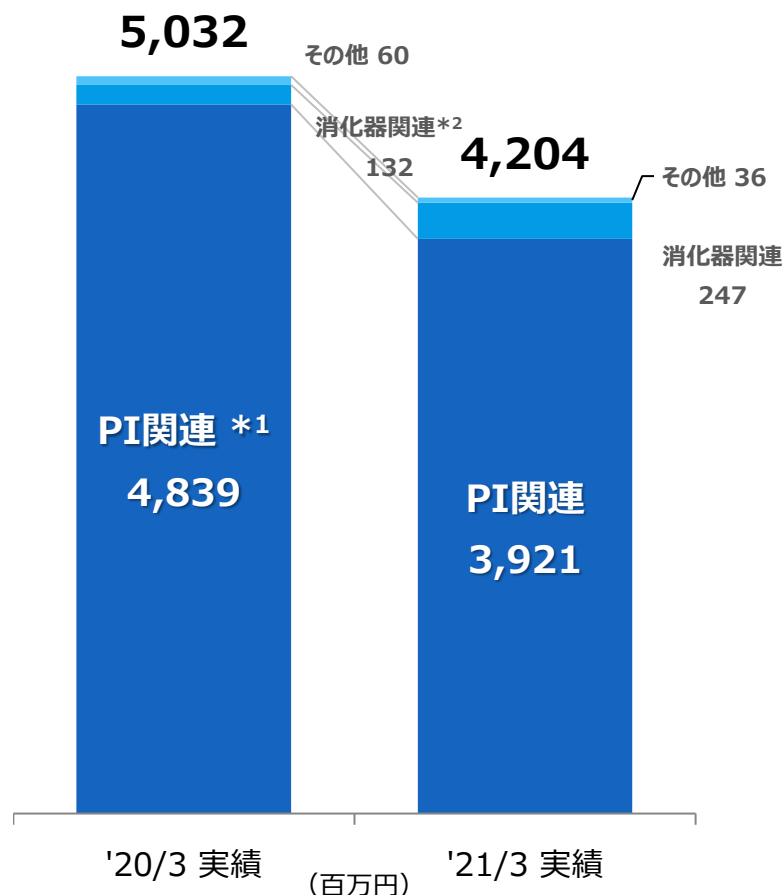
## 人工血管も新製品を導入

- 「J Graftシールド 4分枝型（クワトロ）」
- 腸骨動脈再建に用いる腹部用人工血管
- 2022/3期3Q上市を目指す
- 腹部用ステントグラフトと合わせて腹部領域をフルカバー



**他社にない品揃えにより、  
大動脈治療領域での競争優位性を高める**

△16.5%



## ・ 症例減少と保険償還価格引下げの影響

- 感染拡大によるPCI症例の減少
- 保険償還価格の大幅な引下げ

## ・ 一部製品はコロナ禍でも堅調

- ガイドワイヤー「Amati」が伸長

## ・ 貫通用カテーテルは販売を終了

- 「Guideliner」 2020年12月契約満了により販売終了

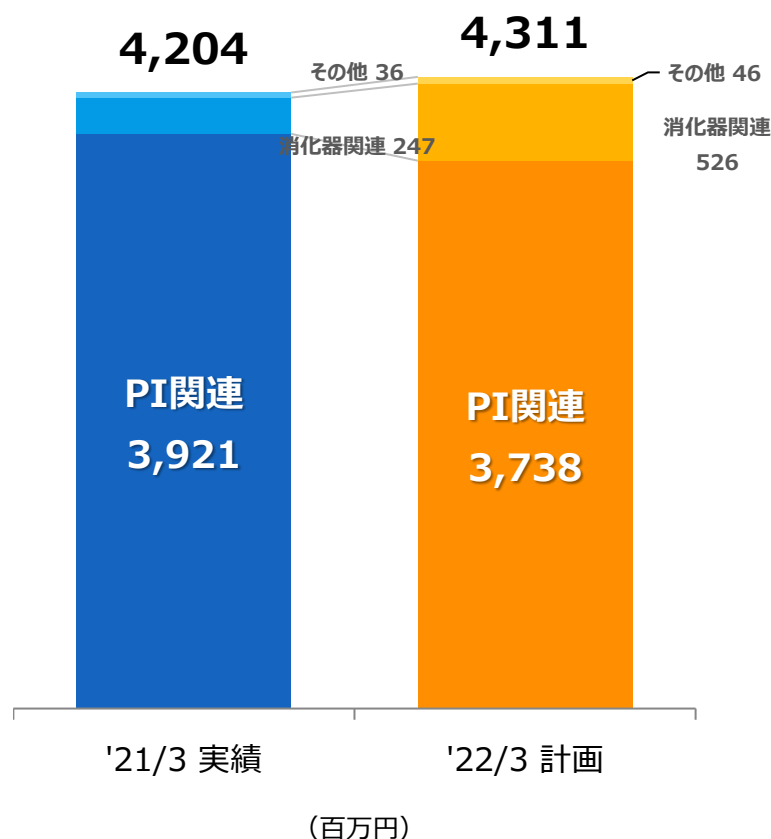
## ・ 消化器領域の自社製品

- 肝癌治療用ラジオ波焼灼システム「arfa」が着実に増加
- 大腸ステント「JENTLLY NEO」拡販

\*1 PI (percutaneous intervention) 関連は従来のPCI関連を名称変更し、従来の“その他”に含まれていた心房中隔欠損閉鎖器具を加えたものです。

\*2 消化器関連については、従来の“その他”に含まれていた消化器関連を独立し区分したものです。

+2.5%



## • PCI症例は若干の回復を想定

- 販売終了品の影響から、PI関連は減収

## • DESの拡販に努める

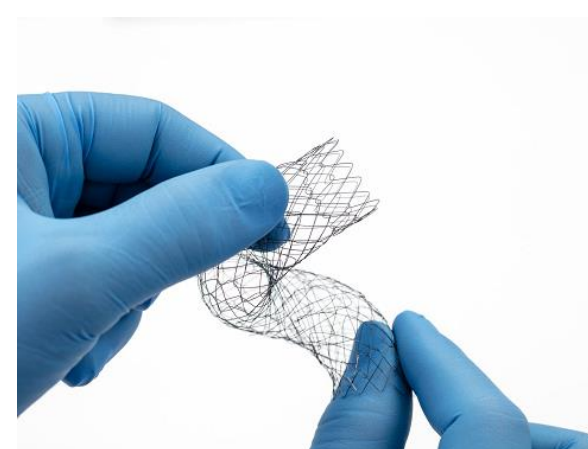
- 薬剤溶出型冠動脈ステント「Orsiro」
- 長期成績においても優れた性能示す
- CASTLE Studyの術後12カ月の臨床結果がEuroPCRで公表予定

## • 消化器領域の開拓を図る

- 肝癌治療用ラジオ波焼灼システム「arfa」のさらなる施設開拓
- 大腸ステントに続き、胃・十二指腸ステントを導入

## 消化管ステントの製品ラインナップ<sup>o</sup>拡充

- 「JENTLLY NEO Duodenal Stent」
- 胃・十二指腸用ステント
- 2022/3期3Q上市を目指す
- 大腸ステント「JENTLLY」の技術を用いて、胃・十二指腸用を開発

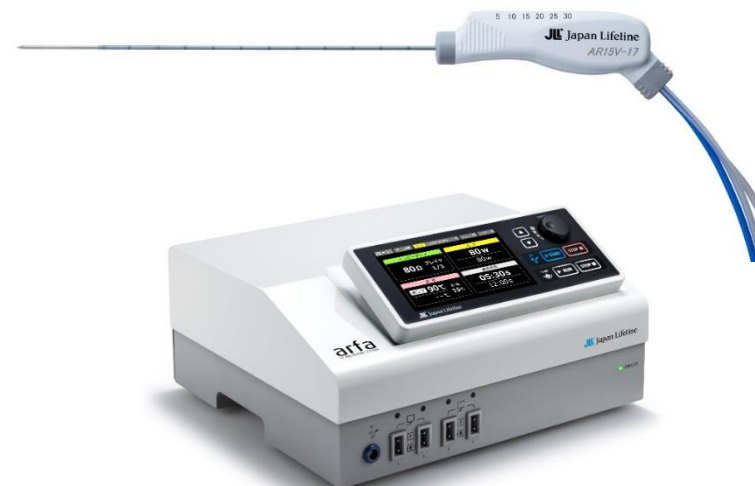


胃・十二指腸用ステント「JENTLLY NEO Duodenal Stent」

**消化器領域開拓に向け、新製品を投入**

## 消化器領域においても実績を積み上げる

- 肝臓治療用ラジオ波焼灼システム「arfa」
- 自社製品であり、唯一の国産製品
- 2019年末上市後、着実に販売数量を伸ばす
- 2022/3期で市場シェア20%を目指す



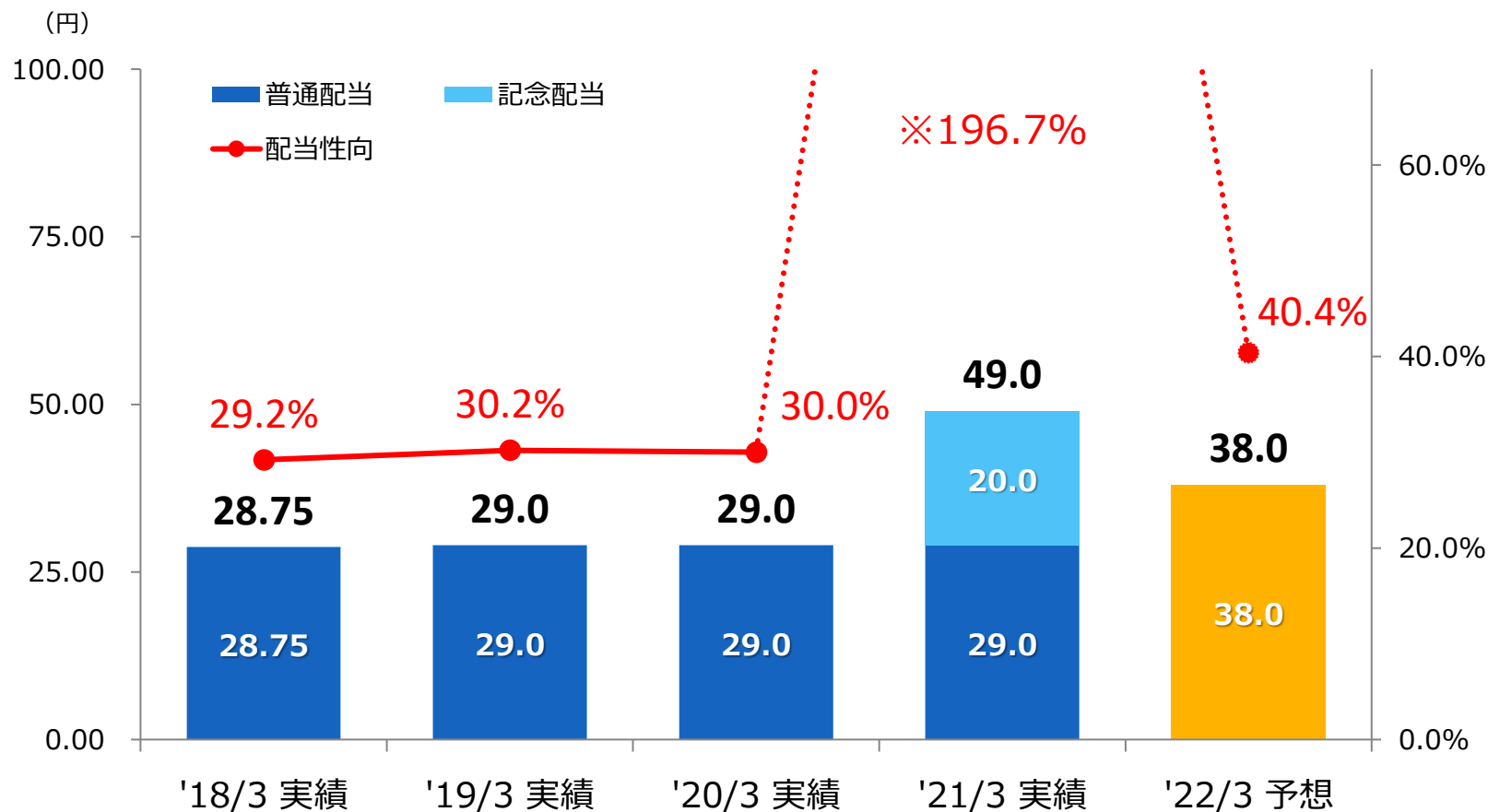
## 胆膵領域の自社製品開発を進める

- 2023/3期上市予定
- 自社技術を生かした製品群
- 販売体制の整備を進める

肝臓治療用ラジオ波焼灼システム「arfa」

**心臓血管領域に続く第2の柱として、  
消化器領域の開拓に注力**

## 今後の業績、資金需要等を勘案し、配当水準を引き上げ



成長投資を行いながら、株主還元を拡充



**...for patient comfort.**

## 参考資料

---

# (資料) 品目別売上高 ('21/3期実績 対前期)

| (百万円)                               | 2020/3期 |        | 2021/3期 |        |       |        | 備考                                 |
|-------------------------------------|---------|--------|---------|--------|-------|--------|------------------------------------|
|                                     | 通期 実績   |        | 通期 実績   |        |       |        |                                    |
|                                     | 金額      | 構成比    | 金額      | 構成比    | 増減額   | 増減率    |                                    |
| ペースメーカー関連                           | 5,682   | 11.0%  | 5,996   | 11.7%  | 314   | 5.5%   |                                    |
| ICD関連                               | 5,960   | 11.5%  | 7,001   | 13.7%  | 1,041 | 17.5%  |                                    |
| その他 * <sup>1</sup>                  | 223     | 0.4%   | 250     | 0.5%   | 26    | 11.9%  | AED含む                              |
| リズムデバイス 計                           | 11,866  | 22.9%  | 13,248  | 25.8%  | 1,382 | 11.7%  |                                    |
| EPカテーテル * <sup>1</sup>              | 17,915  | 34.6%  | 17,314  | 33.8%  | △ 600 | △3.4%  | 心腔内除細動カテーテル含む                      |
| ABLカテーテル * <sup>1</sup>             | 1,421   | 2.7%   | 1,047   | 2.0%   | △ 374 | △26.3% | 内視鏡レーザーアブレーションカテーテル含む              |
| その他 * <sup>1</sup>                  | 5,358   | 10.4%  | 5,501   | 10.7%  | 142   | 2.7%   | 高周波心房中隔穿刺針含む                       |
| EP/ABL 計                            | 24,696  | 47.7%  | 23,863  | 46.5%  | △ 832 | △3.4%  |                                    |
| 人工弁関連                               | 259     | 0.5%   | 33      | 0.1%   | △ 226 | △87.1% |                                    |
| 人工血管関連 * <sup>1</sup>               | 8,879   | 17.2%  | 9,039   | 17.6%  | 159   | 1.8%   | ステントグラフト（胸部・腹部）、オープンステントグラフト含む     |
| 血液浄化関連 * <sup>1</sup>               | 994     | 1.9%   | 871     | 1.7%   | △ 122 | △12.3% |                                    |
| その他                                 | 32      | 0.1%   | 24      | 0.0%   | △ 7   | △24.1% | 人工肺関連含む                            |
| 外科関連 計                              | 10,166  | 19.6%  | 9,969   | 19.4%  | △ 197 | △1.9%  |                                    |
| PI関連 * <sup>1</sup> * <sup>2</sup>  | 4,839   | 9.3%   | 3,921   | 7.6%   | △ 918 | △19.0% | 貫通用カテーテル、薬剤溶出型冠動脈ステント、心房中隔欠損閉鎖器具含む |
| 消化器関連 * <sup>1</sup> * <sup>3</sup> | 132     | 0.3%   | 247     | 0.5%   | 114   | 86.4%  | 大腸ステント、肝癌治療用ラジオ波焼灼電極針含む            |
| その他 * <sup>1</sup>                  | 60      | 0.1%   | 36      | 0.1%   | △ 24  | △40.5% | 子会社販売商品含む                          |
| インターベンション 計                         | 5,032   | 9.7%   | 4,204   | 8.2%   | △ 828 | △16.5% |                                    |
| 合計                                  | 51,761  | 100.0% | 51,286  | 100.0% | △ 475 | △0.9%  |                                    |

\*<sup>1</sup> 自社製品含む

\*<sup>2</sup> インターベンション PI (percutaneous intervention) 関連は従来のPCI関連を名称変更し、従来の“その他”に含まれていた心房中隔欠損閉鎖器具を加えたものです。

\*<sup>3</sup> 消化器関連については、従来の“その他”に含まれていた消化器関連を独立し区分したものです。(旧区分数値 '21/3期 PCI関連: 3,417 その他: 786)

# (資料) 連結損益計算書 ('21/3期実績 対前期)

| (百万円)           | 2020/3期 |        | 2021/3期 |        |         |           |
|-----------------|---------|--------|---------|--------|---------|-----------|
|                 | 通期 実績   |        | 通期 実績   |        |         |           |
|                 | 金額      | 構成比    | 金額      | 構成比    | 増減      | 増減率       |
| 売上高             | 51,761  | 100.0% | 51,286  | 100.0% | △ 475   | △0.9%     |
| 売上原価            | 22,570  | 43.6%  | 22,622  | 44.1%  | 52      | 0.2%      |
| 売上総利益           | 29,191  | 56.4%  | 28,664  | 55.9%  | △ 527   | △1.8%     |
| 販管費及び一般管理費      | 18,756  | 36.2%  | 18,296  | 35.7%  | △ 460   | △2.5%     |
| 営業利益            | 10,434  | 20.2%  | 10,367  | 20.2%  | △ 67    | △0.6%     |
| 営業外収益           | 891     | 1.7%   | 1,031   | 2.0%   | 139     | 15.7%     |
| 営業外費用           | 900     | 1.7%   | 879     | 1.7%   | △ 21    | △2.3%     |
| 経常利益            | 10,425  | 20.1%  | 10,519  | 20.5%  | 93      | 0.9%      |
| 特別利益            | 3       | 0.0%   | 3       | 0.0%   | 0       | 8.7%      |
| 特別損失            | 4       | 0.0%   | 5,982   | 11.7%  | 5,978   | 144343.1% |
| 税引前利益           | 10,425  | 20.1%  | 4,540   | 8.9%   | △ 5,884 | △56.4%    |
| 税金費用            | 2,676   | 5.2%   | 2,540   | 5.0%   | △ 136   | △5.1%     |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 7,748   | 15.0%  | 2,000   | 3.9%   | △ 5,747 | △74.2%    |

# (資料) 品目別売上高 ('22/3期計画 対前期)

| (百万円)                               | 2021/3期 |        | 2022/3期 |        |       |         | 備考                                  |
|-------------------------------------|---------|--------|---------|--------|-------|---------|-------------------------------------|
|                                     | 通期 実績   |        | 通期 計画   |        |       |         |                                     |
|                                     | 金額      | 構成比    | 金額      | 構成比    | 増減額   | 増減率     |                                     |
| ペースメーカー関連                           | 5,996   | 11.7%  | 6,205   | 11.7%  | 208   | 3.5%    |                                     |
| ICD関連                               | 7,001   | 13.7%  | 7,085   | 13.4%  | 83    | 1.2%    |                                     |
| その他 * <sup>1</sup>                  | 250     | 0.5%   | 290     | 0.5%   | 40    | 16.2%   | AED含む                               |
| リズムデバイス 計                           | 13,248  | 25.8%  | 13,581  | 25.6%  | 332   | 2.5%    |                                     |
| EPカテーテル * <sup>1</sup>              | 17,314  | 33.8%  | 18,577  | 35.1%  | 1,262 | 7.3%    | 心腔内除細動カテーテル含む                       |
| ABLカテーテル * <sup>1</sup>             | 1,047   | 2.0%   | 1,428   | 2.7%   | 380   | 36.4%   | 内視鏡レーザーアブレーションカテーテル含む               |
| その他 * <sup>1</sup>                  | 5,501   | 10.7%  | 5,729   | 10.8%  | 228   | 4.1%    | 高周波心房中隔穿刺針含む                        |
| EP/ABL 計                            | 23,863  | 46.5%  | 25,735  | 48.6%  | 1,871 | 7.8%    |                                     |
| 人工弁関連                               | 33      | 0.1%   | －       | 0.0%   | △ 33  | △100.0% |                                     |
| 人工血管関連 * <sup>1</sup>               | 9,039   | 17.6%  | 9,350   | 17.6%  | 311   | 3.4%    | ステントグラフト（胸部・腹部）、オープンスtentグラフト含む     |
| 血液浄化関連 * <sup>1</sup>               | 871     | 1.7%   | －       | 0.0%   | △ 871 | △100.0% |                                     |
| その他                                 | 24      | 0.0%   | －       | 0.0%   | △ 24  | △100.0% | 人工肺関連含む                             |
| 外科関連 計                              | 9,969   | 19.4%  | 9,350   | 17.6%  | △ 618 | △6.2%   |                                     |
| PI関連 * <sup>1</sup> * <sup>2</sup>  | 3,921   | 7.6%   | 3,738   | 7.1%   | △ 182 | △4.6%   | 貫通用カテーテル、薬剤溶出型冠動脈stent、心房中隔欠損閉鎖器具含む |
| 消化器関連 * <sup>1</sup> * <sup>3</sup> | 247     | 0.5%   | 526     | 1.0%   | 278   | 112.8%  | 大腸stent、肝癌治療用ラジオ波焼灼電極針含む            |
| その他 * <sup>1</sup>                  | 36      | 0.1%   | 46      | 0.1%   | 10    | 27.6%   | 子会社販売商品含む                           |
| インターベンション 計                         | 4,204   | 8.2%   | 4,311   | 8.1%   | 106   | 2.5%    |                                     |
| 合計                                  | 51,286  | 100.0% | 52,979  | 100.0% | 1,692 | 3.3%    |                                     |

\*<sup>1</sup> 自社製品含む

\*<sup>2</sup> インターベンション PI（percutaneous intervention）関連は従来のPCI関連を名称変更し、従来の“その他”に含まれていた心房中隔欠損閉鎖器具を加えたものです。

\*<sup>3</sup> 消化器関連については、従来の“その他”に含まれていた消化器関連を独立し区分したものです。（旧区分数値 '22/3期 PCI関連: 3,200 その他: 1,110）

# (資料) 連結損益計算書 ('22/3期計画 対前期)

| (百万円)           | 2021/3期 |        | 2022/3期 |        |         |         |
|-----------------|---------|--------|---------|--------|---------|---------|
|                 | 通期 実績   |        | 通期 計画   |        |         |         |
|                 | 金額      | 構成比    | 金額      | 構成比    | 増減      | 増減率     |
| 売上高             | 51,286  | 100.0% | 52,979  | 100.0% | 1,692   | 3.3%    |
| 売上原価            | 22,622  | 44.1%  | 22,522  | 42.5%  | △ 99    | △0.4%   |
| 売上総利益           | 28,664  | 55.9%  | 30,456  | 57.5%  | 1,792   | 6.3%    |
| 販管費及び一般管理費      | 18,296  | 35.7%  | 19,831  | 37.4%  | 1,534   | 8.4%    |
| 営業利益            | 10,367  | 20.2%  | 10,625  | 20.1%  | 258     | 2.5%    |
| 営業外収益           | 1,031   | 2.0%   | 274     | 0.5%   | △ 756   | △73.4%  |
| 営業外費用           | 879     | 1.7%   | 217     | 0.4%   | △ 661   | △75.2%  |
| 経常利益            | 10,519  | 20.5%  | 10,682  | 20.2%  | 163     | 1.5%    |
| 特別利益            | 3       | 0.0%   | —       | 0.0%   | △ 3     | △100.0% |
| 特別損失            | 5,982   | 11.7%  | —       | 0.0%   | △ 5,982 | △100.0% |
| 税引前利益           | 4,540   | 8.9%   | 10,682  | 20.2%  | 6,141   | 135.3%  |
| 税金費用            | 2,540   | 5.0%   | 3,115   | 5.9%   | 575     | 22.6%   |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,000   | 3.9%   | 7,567   | 14.3%  | 5,566   | 278.3%  |

| (百万円)  |    | 2018/3期 | 2019/3期 | 2020/3期* <sup>1</sup> | 2021/3期* <sup>2</sup> | 2022/3期<br>(計画) |
|--------|----|---------|---------|-----------------------|-----------------------|-----------------|
| 設備投資額  |    | 3,630   | 1,248   | 2,536                 | 1,382                 | 1,709           |
| 減価償却費  |    | 953     | 1,176   | 1,264                 | 1,525                 | 1,649           |
| 研究開発費  |    | 1,121   | 1,431   | 1,743                 | 1,667                 | 2,144           |
| 期末従業員数 | 連結 | 906     | 932     | 1,074                 | 1,167                 | 1,249           |
| (名)    | 単体 | 814     | 850     | 995                   | 995                   | 1,018           |

\*<sup>1</sup> 2020/3期より、連結・単体従業員数にはボストン・サイエンティフィック ジャパン社からの出向社員含む

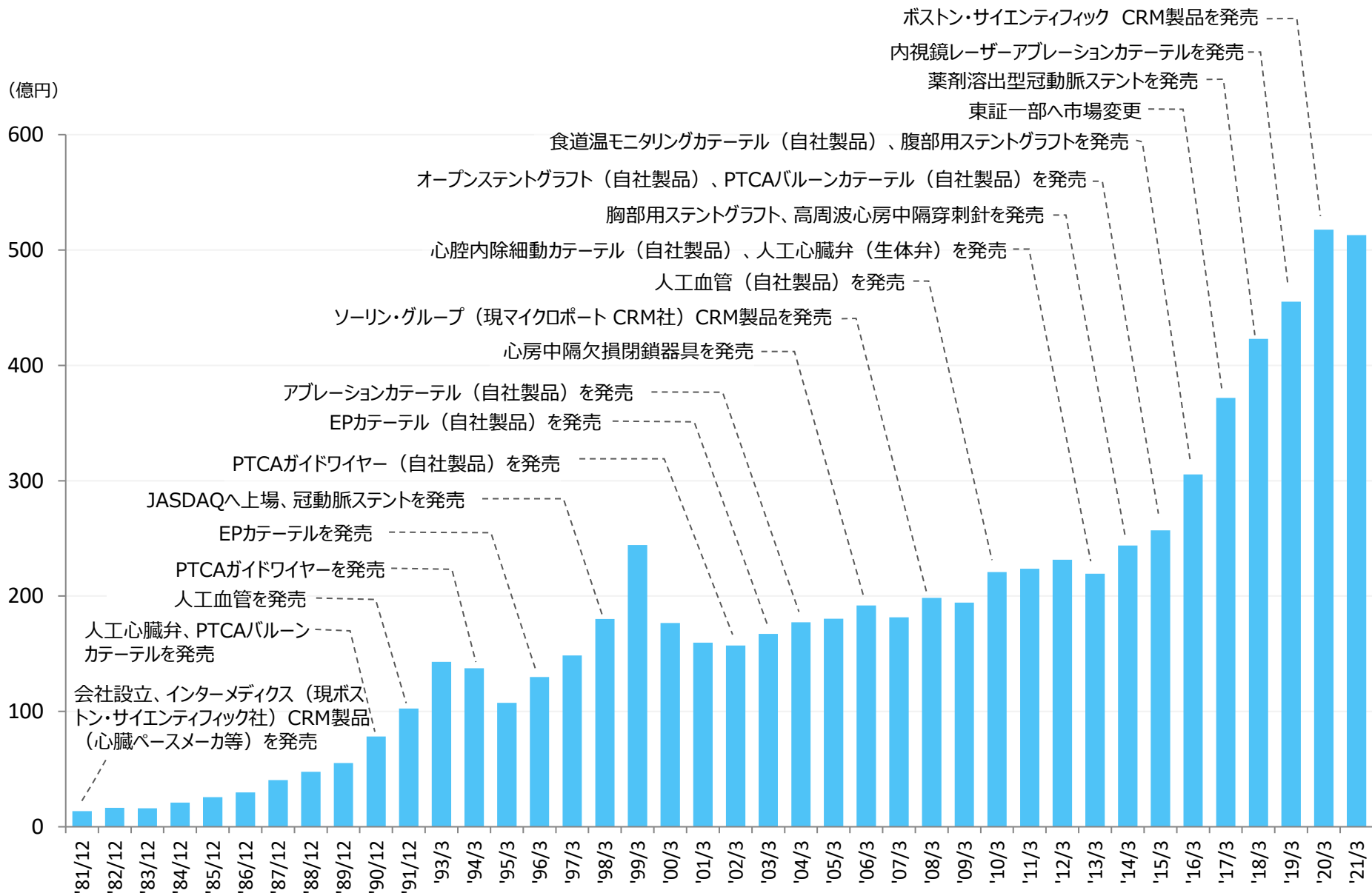
\*<sup>2</sup> 2021/3期より、JLLマレーシア社を新規連結

## 会社概要

---

|           |                                                                                                             |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商 号       | 日本ライフライン株式会社                                                                                                |
| 代 表 者     | 代表取締役社長 鈴木啓介                                                                                                |
| 本 社       | 東京都品川区東品川2-2-20 天王洲オーシャンスクエア                                                                                |
| 設 立       | 1981年2月6日                                                                                                   |
| 株 式       | 東証一部上場                                                                                                      |
| 証 券 コ ー ド | 7575                                                                                                        |
| 事 業 内 容   | 医療用機器の製造、販売、輸出および輸入販売                                                                                       |
| 資 本 金     | 2,115百万円                                                                                                    |
| 決 算 期     | 3月31日                                                                                                       |
| 従 業 員 数   | 連結1,167名/単体995名（2021年3月31日 現在）                                                                              |
| 事 業 所     | 営業拠点48ヶ所、羽田ロジスティクスセンター、関西ロジスティクスセンター、研究開発統括部、戸田ファクトリー、小山ファクトリー、市原ファクトリー、天王洲ACCADEMIA（研修センター）（2021年3月31日 現在） |
| 連 結 子 会 社 | SYNEXMED（HONG KONG）LTD.、心宜医疗器械（深圳）有限公司、JLL Malaysia Sdn.Bhd.                                                |

# 当社沿革と売上高推移



当社は創業以来、不整脈や心筋梗塞等の心疾患を治療するための医療器具を扱っており、事業領域はリズムデバイス、EP/アブレーション、外科関連、インターベンションの4つに大別されます。

## リズムデバイス

不整脈（心臓の拍動が正常よりも遅くなる、または早くなる状態）を治療する、主に体内植込み型の器具を扱います。

## リズムデバイス

心臓ペースメーカ  
ICD/S-ICD  
CRT-P  
CRT-D  
AED

## 外科関連

本来の機能が失われてしまった血管を、外科手術により人工の器官に置き換え、治療するための器具を扱います。

## EP/アブレーション

EPカテーテル  
アブレーションカテーテル  
心腔内除細動カテーテル  
高周波心房中隔穿刺針  
内視鏡レーザーアブレーション  
カテーテル

## 心臓血管 領域

## 外科関連

人工血管  
オープンステントグラフト  
ステントグラフト  
血液浄化関連

## EP/アブレーション

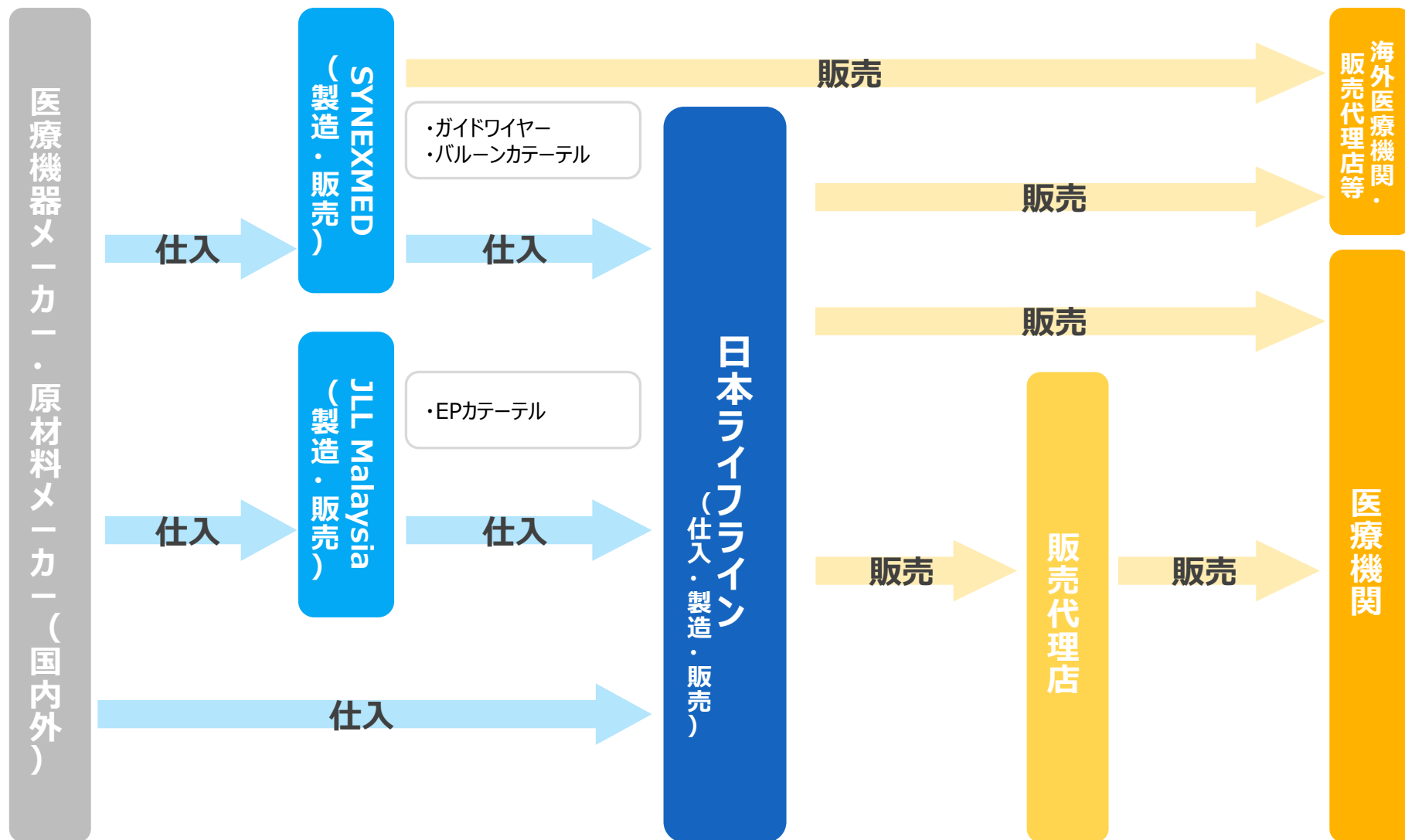
不整脈の検査や治療を行うための、ディスプレイ式電極のついたカテーテル（細い管）を扱います。

## インターベンション

ガイドワイヤー  
バルーンカテーテル  
心房中隔欠損閉鎖器具  
薬剤溶出型冠動脈ステント  
大腸ステント  
肝癌治療用  
ラジオ波焼灼システム

## インターベンション

カテーテル（細い管）を皮膚を通して血管に挿入し、心筋梗塞等の治療を行う器具を扱います。外科手術に比べ、患者様への負担が小さい治療法です。



## 心臓ペースメーカー

(Boston Scientific社製)



心臓の拍動が正常よりも遅くなる不整脈（徐脈）に対して、人工的に電気刺激を与えることで拍動を保ちます。

心臓の拍動が異常に早まる不整脈（頻脈）のうち、致死性の不整脈である心室細動の発生を検知し、電気ショックを与えることで、拍動を正常な状態に戻します。

## ICD（植込み型除細動器）

(Boston Scientific社製)



## CRT-P（両心室心臓ペースメーカー）

(Boston Scientific社製)



重症心不全に対して、心臓の左右両方の心室に電気刺激を与えることで、心臓の同期不全を整えポンプ機能を改善します。

## S-ICD（完全皮下植込み型除細動器）

(Boston Scientific社製)



従来のICDは静脈を介し心臓内にリードを留置するのに対し、S-ICDは全てのシステムを皮下に植込むことで血管内や心臓へ異物が留置されません。

## CRT-D（除細動機能付き両心室ペースメーカー）

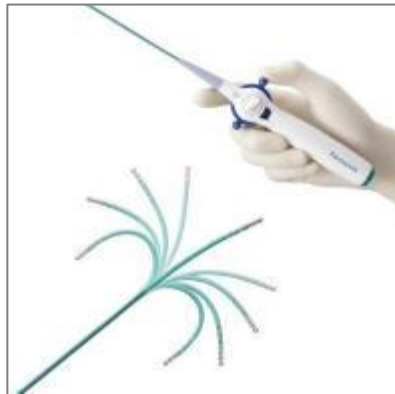
(Boston Scientific社製)



両心室心臓ペースメーカーの機能に加え除細動機能も有しており、致死性の不整脈の発生時は、本体から電気刺激を心臓内に与え治療を行います。

## アブレーションカテーテル

(自社製品)



頻脈の原因となる心臓内の異常な電気刺激の経路を、カテーテル先端部の電極から流す高周波電流で焼き切ることで治療します。

不整脈の診断や治療方法の適応を判断するための検査に用いられます。カテーテル先端に電極がついており、心臓内の電位を測定したり、不整脈を誘発させることで原因を特定します。

## EP（電気生理用）カテーテル

(自社製品)



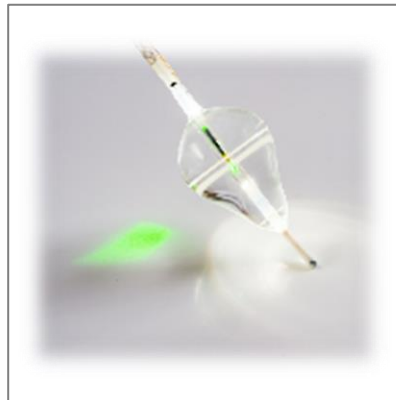
## 心腔内除細動カテーテル

(自社製品)



アブレーション治療の際に発生する心房細動に対し、心腔内で除細動を行うことにより、低侵襲に心房細動を停止させます。またEPカテーテルとしての診断機能も合わせ持っています。

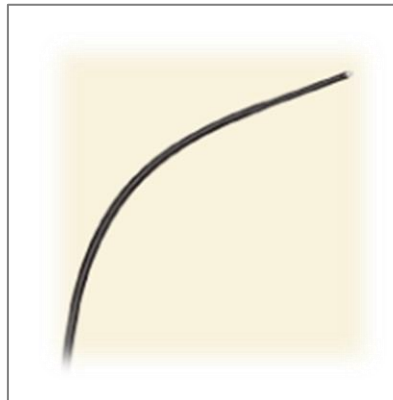
## 内視鏡レーザーアブレーションカテーテル (CardioFocus社製)



バルーン内部からレーザーを照射し、頻脈の原因となる部位を焼き切り治療します。カテーテル内部の内視鏡により、正確な留置および焼灼が可能です。

## 高周波心房中隔穿刺針

(BAYLIS MEDICAL社製)



アブレーション治療などの際に、左右の心房の間にある壁（心房中隔）に、カテーテルを通すための穴を高周波により開ける際に使用します。

## 人工血管

(自社製品)



開胸手術により動脈瘤などで痛んだ血管を切り取り、人工血管に置き換え治療します。

大動脈に挿入し拡張することにより血管に固定します。片側の吻合が不要なため、開胸手術を行うものの低侵襲に大動脈瘤の治療を行います。

## オープンステントグラフト

(自社製品)



## ステントグラフト

(ENDOLOGIX社製)



外科手術を行うことなく、足の付け根の血管からカテーテルを通じて、治療部位に留置し大動脈瘤を治療します。

急性血液浄化療法に用いられる医療機器であり、血液から有毒な物質などを除去することで治療します。

## 血液浄化装置

(自社製品)



## バルーンカテーテル

(自社製品)



心臓の筋肉に酸素や栄養を送る血管（冠動脈）が詰まることが原因となる心筋梗塞や狭心症の治療に用いられます。血管の詰まった部分で風船（バルーン）を拡張させ、再度血流を確保します。

バルーンカテーテルを血管の詰まった部分に導くために用いられます。ガイドワイヤーを血管の詰まった部分の先まで通過させ、これに沿ってバルーンカテーテルを進めます。

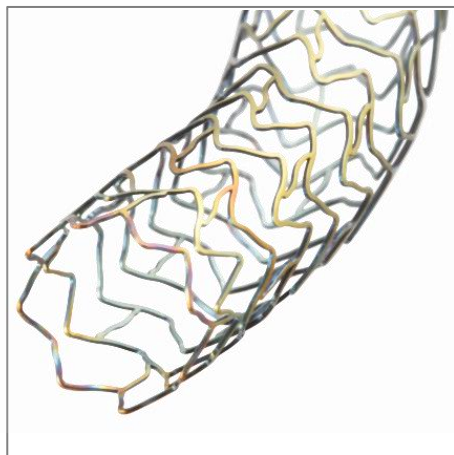
## ガイドワイヤー

(自社製品)



## 薬剤溶出型冠動脈ステント

(BIOTRONIK社製)



血管の詰まった部分を風船（バルーン）で拡張させた後に留置し、再び詰まるのを防ぎます。また塗布された薬剤も再発防止に効果があります。

先天的に心臓の左右の心房を隔てる壁に穴が開いている疾患（心房中隔欠損症）を、外科手術を行うことなくカテーテルを用いて閉鎖栓という円盤状の器具で塞ぎ治療します。

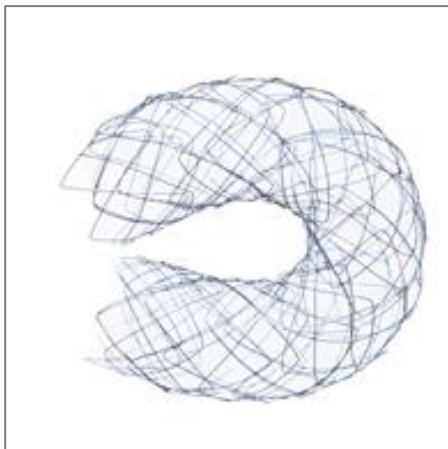
## 心房中隔欠損閉鎖器具

(Occlutech社製)



## 大腸用ステント

(自社製品)



癌により閉塞した大腸を押し広げるために用いられます。細いガイドワイヤーで閉塞部を通過させた後、これに沿ってステント留置器具を通過させステントを展開します。症状を大きく緩和させ、QOLの向上に繋がります。

## 肝臓治療用ラジオ波焼灼システム

(自社製品)



超音波(エコー)やCTで観察しながら針状の電極を経皮的に肝臓の病変組織へ挿入し、電極周囲にラジオ波による熱を発生させ病変を焼灼し治療します。

## 研究開発

### 研究開発統括部 (埼玉県戸田市)

Medical Technology Park North Square



(2018/04~)

## 中核工場

### 戸田ファクトリー (埼玉県戸田市)

Medical Technology Park South Square



(2012/01~)

## 量産対応

### 小山ファクトリー (栃木県小山市)



(2014/10~)

## 血管・OSGの開発・生産

### 市原ファクトリー (千葉県市原市)



(2011/01~)

## 海外工場 ①

### 深圳工場 (中国深圳市)

心宜医疗器械(深圳)有限公司



(2010/10~)

## 海外工場 ②

### マレーシア工場 (マレーシアペナン州)

JLL Malaysia Sdn.Bhd.



(2020/06~)

## ご注意事項

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でない事項は、当社の将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。特に、商品や製品の導入に係る、治験および薬事承認に係る事項、また発売時期につきましては、過去の経験や入手可能な情報から得られた当社の予測であります。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要因の影響により、本資料記載の見通しと異なる可能性がありますので、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

### **本資料に関するお問い合わせ先**

日本ライフライン株式会社  
経営企画室

TEL:03-6711-5214

E-Mail:ir@jll.co.jp

URL:<https://www.jll.co.jp>